

・・・ 逗子から海岸線を辿って鎌倉へ ・・・

日時:2017年6月4日(日) 天候:晴れ 20000歩 約14km

集合:JR逗子駅 9時45分 10時出発

コース:逗子駅→逗子海岸→不如帰の碑→高養寺→披露山公園→大崎公園→天照大神社→小坪漁港→逗子マリーナ
→和賀江島→元八幡→JR鎌倉駅(解散)

参加者:高橋文(L) 熊坂(SL) 仲(SL) 班長=勅使河原 熊島 加納富 長廣

佐藤伊 小作 神谷 大平 奴田 小野里 青松秀 奈良 高林 小林 河野 清水正 長井 小山文 宮野 小島
栗田 平林 志村 大島 桑名 木村 青松美 山田 赤須 高橋絹 中村君/一般:福本 井上 野村 須藤 小山
谷 斉藤 渋谷 満田弘 満田民 会員=34名 一般=10名 計44名

関東地方の梅雨入りの平年は6月8日となっているようですが、とすると今日の晴れ間は梅雨入り前の貴重なものに成るかも知れません。朝方は湿気もなく少し肌寒い気温でしたが、昼頃には初夏の陽気となり汗ばんできました。今回のコースは、逗子から海岸に沿って鎌倉まで歩く、海と砂とそして緑と、まさに3点セット(?)の“スペシャルコース”でした！駅から田越川沿いに逗子海岸に出ると、もうそこはすでに夏の海。サーフボードに乗る若者達や、砂浜では水着の若い女性グループもいて、いつも同世代の女性を見ている身には横を通るだけで眩しく、目を開けていられないほどでした！（え、チラ見していた？ハイ）お馴染みの披露山公園への道は、この日一番の上り坂で汗をかきましたが、木陰でのランチタイムは爽やかな風も通り、“デザート”のソフトクリームともども、暫し癒しの時間を過ごすことが出来ました！しかし“下界”に下り、逗子マリーナから鎌倉駅まで歩くとまた暑さが応えるようになり、ここが湘南エリアであることを実感した一日となりました。

<フォトレポート 小島>



逗子駅改札前。L・SLがお出迎え！とプラス一人？



何時もの風景。他にも団体さんが見受けられました。



亀岡八幡宮の境内でストレッチです。



リードは熊坂さん。良く伸びていますね！



本日のリーダーは高橋文さん。熊坂SL、仲SL。



今回は一般参加者が10名なので説明も念入りに。



ここで一般参加の方の簡単な自己紹介。



田越橋を渡り川沿いを海へ向かいます。



歩道が狭く前が詰まり気味です。



六代御前の墓。詳細は省きます。



海に出ました！逗子海岸東浜です。



海は人類の故郷！ この人たちも？



太陽の季節文学記念碑を背に。我々にもそんな時期があったな〜、で今は・・太陽と言うより残月の季節！？

■太陽の季節 文学記念碑

小説『太陽の季節』誕生50周年を記念して、2005年に逗子海岸東浜に作られた文学記念碑。「太陽族」という言葉を生み出し、社会現象を巻き起こした石原慎太郎は、この作品で鮮烈なデビューを飾り芥川賞を受賞した。「太陽の季節 ここに始まる」という文字が刻み込まれており、記念碑の太陽のマークが印象的です。



写真で見ると、皆さん結構溶け込んで見えますね！



でも若干違和感が漂うかも・・・いいんです！

※利用客の飲酒や音楽、タトゥーなどを禁止し「日本一規制が厳しい」と言われる逗子市の逗子海水浴場海開き、今年も6月30日だそうです。



逗子開成学園。「真白き富士の嶺」の歌碑が校門を入った横にありました。近くに行ってもよく読めません。



広大な屋敷のレンガ塀。せめて触るだけでも・・・



別名サーフィンロードの国道134号線。暑い！



沖ではヨットの訓練中。涼しそう！



新宿海岸には「さくら貝の歌」の歌碑が。



歌碑がある広場で小休止。



浪子不動高養寺。無住の寺で裏には滝も。





忘れていました、この写真。女性陣からは隣の二人は“カットして”と云われましたが、同性としてはクラブの重鎮を抹消するなんて・・・私にはそのような仕打ちは出来ません！（この世の中、男がいるから女が輝くのですぞ）



高養寺は「不如帰」の舞台。



披露山を目指して登坂路に行く。



紫陽花が迎えてくれました。



結構深い森ですが、風が通らず蒸します。



所々に滑りやすい箇所があり足元注意。



披露山公園に着きました。本日唯一の上りを終えてお待ちかねのランチタイム。他の人は何処に行った？



展望台から江の島方面を望む。やや霞み気味です。



披露山の高級住宅街をKWC御一行が行く。



庶民にはこの空間がもったいないような・・・



やめた、現実に戻り先を急ぐことに！



大崎公園に到着。



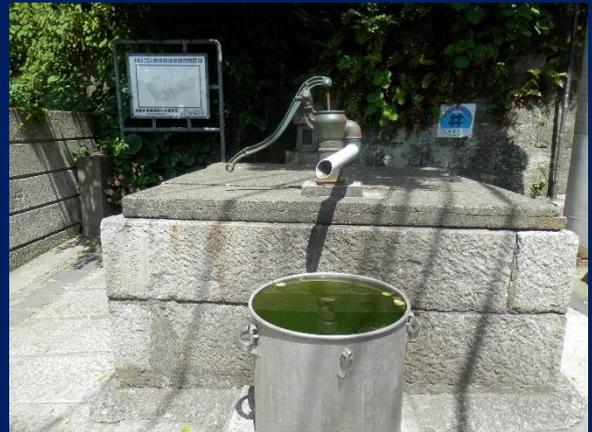
集合写真の失敗例。いい場所が無かった！



公園から下る途中で見下ろす逗子マリーナ。ここに見える堤防沿いの道を歩くことになります。



天照大神社。室町時代には神領を有していたそうです。信心深い方が・・・私はパス！



帰りは急階段を降りることに。

下りた所に井戸が・・・現役？まさか。



逗子マリーナ沿いの展望台で。今日はどうも集合写真の場所がイマイチ決まりません！（証拠写真にはなりますが）



遙か彼方を見つめる仲SL。目線の先は尖閣・竹島か？



皆さんすっかり夏スタイル。バカンス気分かも・・・



ここは南国？あまり画にならないショットですね！



やれやれ、やっとそれらしい場所を確保。逗子マリーナのメインストリートで全員集合。



マリーナ内には湘南ビーチFMのスタジオも。



皆さんが眺めている先には・・・和賀江島が。



望遠で撮ると、僅かに水面に出ています。



オゾンを吸い込んで、さあ出発ですよ。



材木座海岸はウインドサーフィンの若者たちが。



この辺りは90度近い崖地が迫っています！



お馴染みの光明寺に到着。ここで中休止。



本堂裏には見事な枯山水の庭園があります。



この池にハスが咲いていれば絵葉書になりますね。秋は奥の紅葉が良さそうです。



男の後姿は人生そのものです！果たしてこの三人は？



最後に鎌倉のルーツ、元八幡宮を“表敬訪問”



※今日は一般参加者が多く、高橋LはじめSLのお二人共々大変お疲れ様でした。（一般の2名が入会決定！）
昼前後の陽射しは夏でしたが、歩きはじめは涼しい空気に包まれて、青い海と白い砂で夏気分が味わえました。海は人目線で見るとただの海に過ぎませんが、展望の効く高台から見下ろすと、その広さが実感出来、素晴らしい光景として目に残ります。そう言えば、各地にある「恋人岬」、海を眺めているだけで、二人の距離が自然と近づくものです。母なる海、では一句読みますか・・・
“青い海 ああ青い海 青い海”（松島と間違えた！）

←最後は本覚寺でストレッチ、そして鎌倉駅へ。

END